

第11回食品レオロジー講習会 — 初心者のための実習と基礎 —

主催：日本レオロジー学会

協賛：日本農芸化学会，日本食品科学工学会，日本家政学会，日本調理科学会，日本食品工学会，日本油化学会，色材協会，セルロース学会，日本化学会，日本応用糖質科学会

日時：2012年11月1日（木），11月2日（金）

場所：東京大学生産技術研究所 中セミナー室1（An棟401～402）

（〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1） <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html>

主旨：食品のテクスチャーだけでなく，咀嚼や嚥下あるいはフレーバーリリース性をコントロールする上でも，また，食品の工程管理，品質管理そして新規食品の開発のツールとして，レオロジーは極めて有効な武器になります。ところが「レオロジーは難しい，よく分からない」，「遊んでいる装置があるけれど，どうやって測ったら良いか分からない」，「測ってはみたけれどデータの意味が分からない」という声をよく聞きます。そこでレオロジー学会では，食品関係の技術者/研究者にのみ対象を絞り（中でも特にレオロジー初心者/初学者を対象に），食品材料を用いて，小グループに分かれ，デモ形式の基本的な測定実習を行った上で，測定データの見方や意味を分かり易くしかも丁寧に解説しながらレオロジーの基礎講義をし，色々な食品の測定事例の紹介も行うという，実用的でユニークな「食品レオロジー講習会」を企画しました。講師との懇談の場（懇親会，初日）や個別相談の時間（2日目最後）も設けてあります。

昨年開催しました講習会は，大変な好評を得ました。実習を行うグループ編成のため人数を制限しております。

今年は，さらに内容を実践的にして講習会を開催することにしました。

当学会としましては，この講習会が必ずや貴社の事業にお役に立ちますと確信しております。

ふるってご参加されますようお願い申し上げます。

プログラム

<1日目> 11月1日（木）

9:00- 9:10 スタッフの紹介

9:10-10:10 講義1 食とレオロジー

松村康生（京都大学大学院農学研究科）

10:10-12:00 実習（複数の班に分ける）

下記の2項目についてモデル食品を用いてデモ形式の測定実習（実習の順番は前後する場合有り）

測定サンプルは講習会側で用意した試料のみになります。

1. 液状食品をかき回す

定常ずり粘度の測定

食品のNewton および非Newton 粘性、实例に即して

フローカーブ・降伏値など

2. 固体食品・半固体食品を押す

固体状食品の大変形・破壊測定

（少し柔らかいもの、少し硬いもの）

クリープと応力緩和の解説と測定

（ゲル状 食品）

12:00-13:10 昼食

13:10-14:10	講義 2	固体の弾性 (レオロジーの基礎 1)	瀧川敏算(京都大学大学院工学研究科)
14:10-15:10	講義 3	液体の粘性 (レオロジーの基礎 2)	渡辺 宏(京都大学化学研究所)
15:20-16:20	講義 4	表面のレオロジー	酒井啓司(東京大学生産技術研究所)
16:20-17:20	講義 5	食品のレオロジー特性とテクスチャー	船見孝博(三栄源エフ・エフ・アイ(株)第一事業部)
17:30-19:00	懇親会	レストラン カポ・ペリカーノ (An 棟 1F)	

<2日目> 11月2日(金)

8:50-11:50 実習 (複数の班に分け、市販食材を用いたデモ形式の測定実習)

貯蔵弾性率および損失弾性率の測定

- ・ 固体・半固体・液体の粘弾性
- ・ 静的粘弾性の測定
- ・ 動的粘弾性の測定

11:50-13:00 昼食

13:00-14:00	講義 6	液体・半固体・固体の粘弾性 (レオロジーの基礎 3)	三浦 靖(岩手大学農学部)
14:00-15:00	講義 7	食品の測定上の注意点ー大変形・破壊など	森高初恵(昭和女子大学大学院生活機構研究科)
15:15-16:15	講義 8	食品の調理におけるレオロジー	高橋智子(神奈川工科大学応用バイオ科学部栄養生命科学科)

16:15-17:00 質疑応答および個別相談

参加費：主催・協賛学協会会員 55,000 円， 日本レオロジー学会学生会員 22,000 円， 一般 60,000 円

(テキスト代，昼食代，懇親会費を含む)

申込締切：2012 年 10 月 24 日(水) 定員 35 名 (先着順)

申込方法：以下 URL の申込フォームでお申し込み下さい。

<https://docs.google.com/spreadsheets/embeddedform?formkey=dEtELXNvYzJtc2pDM3NHQ3BEZDZJLWc6MQ>

①協賛学協会の会員である会社，事業所等よりお申し込みの場合は，参加者が非会員であっても会員価格でご参加いただけます。

②参加費のお支払いは以下いずれかの銀行に振込でお願い致します。

口座：【三菱東京UFJ銀行】出町支店 普通 4192464

【三井住友銀行】京都支店 普通 9100073

【みずほ銀行】出町支店 普通 1072622

名義：一般社団法人 日本レオロジー学会

③申込者には 10 月下旬より参加証を送付いたします。

問合せ先：松村康生

京都大学大学院農学研究科

TEL: 0774-38-3745 E-mail: matsumur@kais.kyoto-u.ac.jp

申込先：一般社団法人 日本レオロジー学会

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 93 番地 京都リサーチパーク 6 号館 3 階

TEL:075-315-8687 FAX:075-315-8688 E-mail:office@srj.or.jp

URL: <http://www.srj.or.jp/index-j.html>

会場への交通案内：東京大学生産技術研究所への地図

